

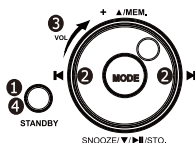
FMラジオの設定・操作方法

※ラジオは他家電・電子製品からの雑音の影響をうけやすいので、できる限り、それらの機器から遠ざけて下さい。

※本機はFM ラジオ76 ~ 108MHz の受信ができ、FM 補完放送（ワイドFM）に対応しています。受信状態が悪いときは、本体裏面のFM アンテナの向きなどを調節してください。

FMラジオを聴く

- 1 「**④**STANDBY 電源」キーを押します。
※仮にブルートゥースモードになっていたら、「**②**MODE モード切替」キーを押してラジオに切り替えます。（表示右側に「MHz」が表示されます。）
- 2 「**⑤**ラジオ選局/戻り/次」キーを押して希望の放送局を選局します。
※2秒ほど、押し続ける事で選局がスピードアップします。
- 3 希望の放送局を選局後は好みの音量に調整します。
- 4 ラジオを切るには、「**④**STANDBY 電源」キーを押します。

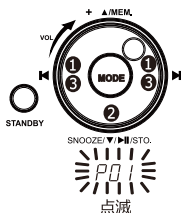


④の電源を切った際に受信していた放送局が、次回ラジオで目覚ましする時の放送局になります。（これはラジオで目覚ましを設定する時に、任意に放送局を設定する事も可能です。）

放送局のプリセット設定

※合計20局迄、記憶設定する事が可能です。

- 1 「**⑤**ラジオ選局/戻り/次」キーを押して希望の曲を選局する。
- 2 選局後「**⑥**SNOOZE/▼/▶/STO.」キーを長押しすると、右の図のようにプリセット番号が点滅で表示されます。
- 3 点滅中に「**⑤**ラジオ選局/戻り/次」キーを押して希望の記憶させるプリセット番号を選択します。
- 4 そのまま放置しておき、放送局の周波数表示→時計表示に変わると設定完了です。



設定後、再度プリセット番号を変更するには

- 1 「**⑥**SNOOZE/▼/▶/STO.」キーを長押しすると、プリセット番号が点滅します。
- 2 この点滅中に、「**⑤**ラジオ選局/戻り/次」キーを押して希望のプリセット番号を選択する。
- 3 そのまま放置して時計表示に変わると設定完了です。

プリセット済み局を選ぶ

- 1 ラジオモードの時、「**③**▲/MEM.アップ/メモリ呼び出し」キーを押します。
この時プリセット番号「P□□」が表示されます。
- 2 プリセット番号が表示されている間に、「**⑤**ラジオ選局/戻り/次」キーを押して希望のプリセット番号（放送局）選択します。

自動プリセットするときの注意

■プリセットする前に、窓際などの電波状態の良いところへ移動させてよりよい受信状態できるようにしてください。
■プリセットするのは日曜深夜などは避けるようにしてください。放送されていない局があり、本来受信できるはずの局を受信できないことがあります。

Bluetooth接続設定

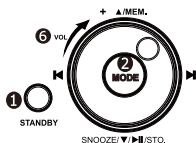
- ※Bluetooth(以後Bluetoothと表記)デバイスの接続設定をすることを「ペアリング」といいます。
- ※ ペアリングするときは、両方の機器を 1m 以内に置いてペアリング設定をしてください。
- ※ 本機は一度に 1 台の Bluetooth 機器しか接続できません。

初めての接続(ペアリング設定)

※ペアリングしたい外部Bluetooth機器をBluetooth接続モードに設定しておきます。

①「④STANDBY 電源キー」を押して電源を「入」にします。

②「②MODE モード切替」キーを押して Bluetooth モードに切り替えます。
この時、ディスプレイが右図の様に表示し
右側の小さな「BT」アイコンが点滅します。
(これは本機が「サーチモードの状態」を示しています)。



③接続したい外部機器を Bluetooth モードにし、「サーチモード」にしますと、本機の製品名「CKS708」が外部機器のディスプレイ上に表示されます。

④この「CKS708」が、接続外部機器に表示された時、この名前をクリックしますと、本機との接続を開始します。

⑤本機との接続が完了すると、本機から、チャイム音がなり、また「BT」のアイコンが点滅から点灯に切り替わります。



⑥「④VOL +/- 音量調節」で好みの音に調節します。

※接続がうまくいかない時は、外部機器の Bluetooth モードを一旦「切」にし、再度「入」にして、①～⑤までの手順で設定してみてください。

2回目以降の接続

以前にペアリングした Bluetooth 機器は自動的に接続されます。
再接続されない時は、初めての接続の手順に従って再度接続してください。

※接続する Bluetooth 機器のよっては自動的に接続されない事がありますが、故障ではありません。

接続を解除するには

以下のいずれかの方法で解除できます。接続を解除すると、本機から解除音が鳴ります。

- 1) 本機のモードをラジオモードに切り替える。
- 2) 「④STANDBY 電源キー」を押して電源を「切」にします。

Bluetooth機器の音楽を聴く

接続後は Bluetooth 機器の音楽をワイヤレスで楽しむことができます。

❶ 「初めての接続 (ペアリング設定)」の手順で**ペアリング、接続を行っておきます。**

❷ **本機と Bluetooth 機器が確実に接続している事**を確認する。

Bluetooth 接続時はディスプレイ右側の「BT」アイコンが点灯表示されます。
未接続のときは、「BT」アイコンが点滅表示されます。

※Bluetooth 機能の接続、切断操作につきましては、お手持ちの外部機器の取扱説明書もあわせて確認ください。

❸ **本機に接続した Bluetooth 機器を操作して一旦、音楽を再生**してみます。
本体天面の操作部で Bluetooth 機器の一部がコントロールできます。
このページの下方に記載の「**本機の操作で再生をコントロール**」を参照ください。

※接続した**外部 Bluetooth 機器の出力音量レベルに注意!!**
小さいと、正しく再生されない場合があります。

別の Bluetooth 機器との接続

別の Bluetooth 機器を接続したいときは、現在接続されている機器を切断してください。
本機は一度に 1 台の機器しか接続できません。

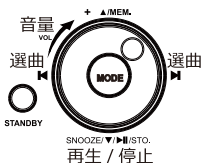
- ❶ 接続していた外部機器の Bluetooth 機能をオフにします。
- ❷ 外部機器に表示されている、本機の製品名「CKS708」の接続を解除します。
- ❸ 別の外部機器と「初めての接続 (ペアリング設定)」接続を行なう。

本機の操作で再生をコントロール

本機の天面にあるコントロールで、以下の操作が可能です。

- 「ⓂSNOOZE/▼/▶/STP. スヌーズ / ダウン / 一時停止 / 停止」キーで「再生と一時停止」
- 「ⓂVOL +/- 音量調節」で音量調整
- 「Ⓜ戻り / 次に移動」で前の曲や次の曲に移動

このコントロールする機能は、AVRCP プロファイル対応機器との接続時に機能します。



AVRCP プロファイル対応機器でも、このコントロールに対応しない機器や、対応するコントロールであっても、コマンド送信する方法によって正常に機能しない機器があります。

お手入れのしかた



お手入れの際は、必ず電源プラグ（ACアダプター）を取りはずす。
感電・火災・けがの原因になります。

お手入れ ※汚れたときは、柔らかい布で軽く乾拭きしてください。ディスプレイやボタン部分の汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取ったあとは乾拭きしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります）

保存のしかた ※長期間使用されないときは、十分にお手入れをして、ボタン電池を取りはずして保存してください。



- ベンジン・シンナーでは拭かない。変色や変形の原因になります。
- 本体に水をかけたりしない感電・故障の原因になります。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従って使用する。変色・キズの原因になります。

おかしいな?と思ったら



修理技術者以外の方は分解や修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
共通部		
電源が入らない ディスプレイが表示されない	• ACアダプターがはずれている	ACアダプターの接続を確認する
スピーカーから音が出ない	• 「@MODEモード切替」キーで目的のモードに設定されていない	目的のモードに切り替える
	• 音量が最小になっている	音量を調節する
時計がリセットされる 正常な動作をしない	• バックアップ電池が消耗している	新しい電池に交換する
音が小さい 音がはずむ	• 外部機器が正しく接続されていない	外部機器の取扱説明書を確認して、正しく接続する
	• 接続している機器の音量が小さい、または大きい	接続している機器の音量を調節する
ラジオ部		
雑音が入る	• テレビなどが近くにある	テレビなどから離す
	• 電波状態が悪い	窓際などで試してみる
		FMアンテナの長さや方向を変更してみる
Bluetooth部		
音が出ない	• Bluetooth機器との距離が長い	近くで使用する
	• 無線LAN や電子レンジ、無線機器などの影響を受けている	影響しそうな機器の使用をやめてみる
	• 正しくペアリングされていない	もう一度ペアリングしてみる
	• SCMS-Tの送信	本機はSCMS-Tに対応していません
映像機器とつなぐと映像より音が遅れる	• Bluetoothの通信遅延	状態によってBluetoothでは若干遅れることがあり、映像と音声を一致させるにはAUX端子に音声を接続する
ペアリングできない	• Bluetooth機器との距離が長い	より近づけてペアリングしてみる
	• Bluetooth機器側の問題	電源など十分に確保してから試してみる 外部機器の取扱説明書をご確認ください
	• 先に別のBluetooth機器が接続されている	別のBluetooth機器が接続されていないか確認する

主な仕様

電源	ACアダプター AC100V 50/60Hz 出力 DC5V 1.2A
実効出力 (RMS・THD10%)	1W
LED	アイスブルー色、1.4"高さ
USB 端子出力	DC5V 1.0A (充電専用)
Bluetooth	Ver4.1 Class2 プロファイル A2DP/AVRCP コーデック SBC
スピーカー	40mm フルレンジ
チューナー	FM: 76 - 108MHz
外形寸法	(約) 158(幅) X59(奥行) X90(高さ) mm
質量 (ACアダプター込)	約 460 g

- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

製品保証について

下記商品は、弊社商品であることを証明いたします。
6ヶ月間の限定条件付き保証期間となります。期間内に故障が生じた場合には、
当社の判断と規定に基づき、製品交換あるいは無料で修理いたします。

<保証規定>

1. お買い上げ日から6ヶ月の期間中に取扱説明書に従った正常な使用状態で使用し故障した場合は
当社の判断で、製品交換あるいは修理致しますが、お買い上げ証明(レシートや領収書など)と
販売日が記載されているもののみ有効とさせていただきます。
3. 次の場合は上記期間内でも対象外となります。
 - ・使用方法の誤りによる故障及び損傷
 - ・改造や不当(当社以外の第3社による)修理による故障及び損傷
 - ・業務用または過酷な条件下で使用した場合の故障及び損傷
 - ・お買い上げ後の落下、輸送などによる故障及び損傷
 - ・火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害または異常電圧などの
外部要因による故障及び損傷
 - ・購入証明が本人ではなく、また書き換えられた場合
 - ・消耗品を交換する場合
 - ・腐食による損傷および故障
 - ・内蔵電池の液漏れによる、損傷や故障
 - ・一般家庭以外(例えば業務用、船舶や海上使用など)に使用された場合の
故障および損傷

本書は日本国内においてのみ有効です。本書は再発行いたしません。紛失、破損が
ないように大切に保管してください。保証期間経過後の修理は有料となります。

連絡先: iToma (Hongkong) Company Limited
info@itoma.com